

「第4回 きゅうでん はがき新聞コンクール」応募要項

募集対象
福岡県内在住の小学生・中学生
※県外から通学されている方も応募できます。

応募締切
2020年10月12日(月)
当日
消印有効

入賞 [小学1~2年生、3~4年生、5~6年生部門][中学生部門]

最優秀賞 [各部門1名]	表彰状・図書カード 5,000円分
優秀賞 [各部門2名]	表彰状・図書カード 3,000円分
入選 [各学年6名]	表彰状・図書カード 1,000円分
奨励賞 (理想教育財団賞) [各学年4名]	表彰状・図書カード 500円分

クラス賞 [1クラスから多数応募の場合]
表彰状・図書カード2,000円分

クラスみんなで
応募しよう!

結果発表

本物の新聞で
発表!

入賞作品については、2020年12月中旬に九州電力北九州支店・福岡支店、西日本新聞社のホームページおよび西日本新聞紙面にて発表します。入賞の方には直接通知します。

キリトリ [原稿用紙] キリトリ

「きゅうでん はがき新聞コンクール」専用原稿用紙



見本

※ホームページの「原稿用紙フォーマット」を印刷してご利用ください。

原稿用紙の入手方法 [個人の場合]

- 原稿用紙を下記のいずれかの方法で入手してください。
- このページの下部の原稿用紙を切り取る。
- 九州電力ホームページより原稿用紙フォーマットをプリントアウトし、枠に沿って切り取る。

原稿用紙は
コチラから!

きゅうでん はがき新聞

検索

応募方法 [個人の場合]

- 下記の「応募用紙」に氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号、学校名、学年、組の必要事項を書きます。
※入賞作品は、応募用紙に記入していただいた氏名で発表します。漢字の誤りのないように記入してください。
- 「応募先」「応募用紙」を切り取り、「はがき」または「はがきサイズの紙(100mm×148mm)」に貼り付けます。
- ②の裏面に作品を貼り付けます。切手を貼ってご応募ください。



注意事項

- 作品は未発表のものに限ります。応募者の個人情報は、本コンクールに関する目的(受賞者への連絡、賞品等の送付、作品の展示等)以外には使用しません。
- 入賞作品は、学校名、学年、氏名とともに主催者のホームページ、西日本新聞紙面、各種イベント等で使用させていただくことをご了承ください。
- 応募作品は原則返却いたしません。

応募者
全員に
オリジナル
ミニ賞状を
プレゼント!

※学校・学級単位等での応募の場合は、別紙の「団体の応募要項」を参照ください。
(ホームページにも掲載しています。)

お問い合わせ

「きゅうでん はがき新聞コンクール」
事務局 お問い合わせフォーム
[24時間受付]



TEL.092-716-1171

[受付時間]/平日 9:30~17:30

※デザインを変更する場合があります。

※切り取って、はがきに貼り付けください。

〒810-0022

福岡市中央区薬院1-17-28 凸版印刷(株)内

応募先

学校名	立	中学校	年	組	住所	氏名 <small>※入賞者は、こちらに記入された漢字表記にて発表します。正しくご記入ください。</small>	原稿用紙
電話番号	-	-	-	-	-	ふりがな	

第4回 きゅうでん

調べて、つくって、楽しく学ぶ!

はがき新聞

コンクール

大切なエネルギーについて
自分の考えを
伝えてみよう!



第3回
はがき新聞
コンクール

最優秀賞作品(中学2年生)

入賞者にはオリジナル
デザインの図書カードをプレゼント!

※デザインを変更する場合があります。

募集対象 福岡県内在住の小学生・中学生
※県外から通学されている方も応募できます。

応募締切
2020年10月12日(月)
当日消印有効

はがき新聞って何?

くわしくは中面へ!

イメージキャラクター

エネボック

中学生版



【主催】九州電力 九州電力送配電 西日本新聞社
【後援】福岡県教育委員会、福岡市教育委員会、北九州市教育委員会、公益財団法人 理想教育財团

はがき新聞って何?

「はがき新聞」は、はがきと同じサイズで作るミニ新聞のことです。文章だけでなく、イラストや図を使い、伝えたいことや自分の意見を表現することができます。下のはがき新聞の作り方

1. 考える
2. 調べる
3. まとめる
4. 書く

を参考に、「はがき新聞」を作ってみましょう。



はがき新聞の作り方

1. 考える

まずは「テーマ」を決めよう。

テーマはエネルギーや環境に関するこの2つ。
この中から、興味のあるものを1つ選びましょう。

〈中学生〉

「地球環境と将来の発電」

電気などのエネルギーを使うことと、地球環境にはどんな関係があるだろう。それを踏まえ、これからの発電について考えてみよう。

「世界のエネルギーの状況と日本」

世界の国々は、どうやってエネルギーを調達しているのだろう。一つの国を決めて、その国の特徴(自給率や地理的条件など)や日本との違いについて考えてみよう。

イラストがあると
目を引くね!

作文より短い
文章で伝えているね!



新聞名が
あるよ!

見出しがあるから
分かりやすいね!

はがき新聞

- はがきの良いところ + 新聞の良いところ
- 短い時間で作れる
- 絵や図で説明できる
- 切手をすれば郵送できる

後援の公益財団法人理想教育財団は、内閣府認可の公益財団です。学習指導要領に基づく『言語活動の充実』のため、はがき新聞の活用による教育効果に関する調査・研究および助成を行っています。はがき新聞の授業での取り組み方や作品例をホームページに掲載しています。

2. 調べる

いろいろ、調べてみよう。

より良い「はがき新聞」を作るには、情報収集が大切です。本やインターネット、取材などの方法で色々、調べてみましょう。調べたことは忘れないようにメモしておきましょう。

取材してみるのも
楽しそう!



調べ方はいろいろ!

- 図書館
- 取材
- インターネット

3. まとめる

伝えたいことを整理しよう。

調べた内容を見直し、一番伝えたいことを決めましょう。記事が書きやすくなります。自分の意見、入れたいいイラストや図もあわせて考えましょう。

読み手にどう伝わるかを
考えながらまとめてみよう

わかりやすくまとめるために

- 一番、伝えたいことをまとめる
- 自分の意見や気持ちを考える
- 新聞に載せるイラストや図を決める

4. 書く

さあ、実際に
書いてみよう!

こうやって書くと
伝わりやすい!

3. 整理したことをもとに、「はがき新聞」を書いていきます。まずは鉛筆で下書きをしましょう。「見出しへどんなデザインにする?」「イラストはいくつ、どこに置く?」などを、下書きしながら考えてみましょう。

作り方

- ① 枠を作り、3つに区切る
- ② 新聞名、日付を書く
- ③ 発行者(学校名、学年、組、名前)を書く
- ④ 大きい見出しを書く(形は自由)
- ⑤ イラストや図の場所を決める
- ⑥ 記事を書く
- ⑦ 色つけを工夫する
(色鉛筆や水性ペンなど)
- ⑧ 仕上げ

トップ記事

- 一番伝えたいことを大見出しに。
- 全体の内容(あらすじ)を書く。



セカンド記事・サード記事

- 詳しい内容をいくつかに分けて文章にする。
- 文章のまとまりごとに小見出しをつける。
- 自分の意見や感想も入れる。
- 図やイラストなども付け加える。

作品は原稿用紙にそった縦書きが基本ですが、一部を横書きにしてもOK!
文字を書くときは、マス目を意識して書こう。(大きすぎ小さすぎはダメ)

こんな
工夫も!

- 大事な部分に線を引く
- ランキングやグラフを入れる
- クイズ形式にする

ホームページに、動画「はがき新聞のつくり方」と
前回の入賞作品を掲載しているよ!

きゅうでん はがき新聞

検索